(1) No. 1.285

NOTICIAS DE S. PAULO
(Primeiro Diario Nipponico publicado no Brasil)

2a. Feira 30 de Agosto de 1937

Sr. M. Kobayashi
小林 美登利殿
Galvão Bueno, 407

聖市アセンプレア街十六番
郵函 二三六
一年二〇ミル
發行所 聖州新報社
發行人 菅山 六郎
廣告料 一段三ミル

東洋 麒麟 鳳凰
IND. AGRICOLA CAMPINEIRA LTDA.
Caixa 528 S.PAULO

米、日支兩國政府に 自國の利權尊重方を警告

"中立方針は捨てまい" ……消息通の見解

(ワシントン二十七日) コーデル・ハル米國々務長官聲明によれば米國政府は日支兩國當局に對し極東に於て米國の有する利權の尊重方につき警告をなし且つ万一右利權が尊重されずして米國人の生命、財産等に關し戰禍に遭ひたるもの一切についての全責任は米國としては日本及び支那にありと認むるものなる旨を強調したとのことである、右に關し當地消息通は一般に次の如く見てゐる模樣である

ハル長官を通じ米國が日支兩國に對し米國の利權尊重方を嚴重警告したといふことは米國としては絶對に極東問題から手を引く意圖を持つものではないといふことを明らかにしたものと解される

また米國政府今後の對外方針についても消息通間に於ける見解は次の如くである

極東の事態が今後如何に變轉しようとも米國としては依然從來の國際平和政策を變へる意向はなく且つ一方に於ては米國の現存利益の確保 他方に於て嚴正中立の既定方針に飽く迄も邁進するものと豫想される

中支の利權を重視し 傍觀的態度を放棄か

戰爭準備は充分出來てゐる

(ワシントン二十七日) 米國政府は今次日支事變に對して努めて好戰的言動を避けつゝあるが日本軍の攻勢發展と共に輿論は漸次反日的激昂の傾向を示してゐるので米國當局としても何時迄も現在の如き沈默傍觀態度は續けられない事態に立至る可能性はある、現在のところでは米國としては第一に極東にある米國民の權益保護、第二に一九三一年關係列國間に調印締結された支那の原料資源獲得機會均等權の確保に止めてゐるが特に日本政府は先に滿州事變の際列國に對し滿州國に於ける列國の經濟利權を尊重する旨を屢々保障したに拘らず事實は其後米國民實業家は漸次滿州國から驅逐されたといふ例もあり米國としては此前轍を繰返さざる樣、重大警戒してゐる模樣である、此結果米國は中央支那に於ける現有利權喪失を憂慮の餘り或ひは餘り遠くない將來に今までの傍觀態度を捨てることになるかも知れぬと見られてゐる、その時に至つても米國としては日本に對しては極力挑發的言辭を避け、米國の主義政策は獨り日本に對してのみ特別なものでなく世界万國に對し同一なることを述べ穩かに日本說得に努むるものと思はれる、米國官邊では此點につき左の如く說明してゐる

米國の對外根本方針は平和並びに善隣で終始一貫してゐるのであるが進展的諸國の中にはこれを誤解し米國の對外政策は軟弱且つ國際問題に無頓着なるかに解してゐるものがある、米國としては最近數ケ月從來の事實が証明する如くハル長官はじめ國際經濟復活のために種々骨折つてゐるところであり、他方武力の點でも他の何如なる强國にも匹敵し得るだけの用意は出來てゐるのである

これが具体的保障といふ意味で先日來、英政府が提唱、目下折衝中の上海中立、日支軍撤收案の至急實現方を斷乎强要するのではないかといふものもあるが今のところ何とも推測に苦しむといふ外ない、其他、英政府は同事件が至急滿足な解決を見たい時は一時東京から大使館引揚げによる最惡の事態に立至るとは全然豫想してゐない樣である、尙遺憾したヒユウゲツセン大使の容態は其後順調に行つてゐる模樣である

重視される 英の抗議內容

國交斷絶說さへ飛出す ヒユ大使負傷事件後報

(ロンドン二十七日) 英政府はヒユウゲツセン駐支大使のバス通信社の報道によれば英奇禍事件に關し如何なる善後國外務省あたりでは同事件に措置に出るか未だ何等の發言ついて「單なる抗議程度です豫斷を許さぬがハーまゝすものでない」旨言明した由である、專らの豫測によれば英政府は不祥事再發防止の確約を要請するは勿論、更に

南京第九回目の空襲

支那軍作戰本部等を爆破

(東京ラヂオ二十八日) 上海發、我が○○航空隊は今朝午前二時第九回南京空襲を斷行敵の警備司令部、兵器工廠、作戰本部等を爆撃し敵に多大の損害を與へて引揚げた、我方には被害なし

(上海二十七日) 二十六日來敵飛行機は連日に亘り夜更けてより上海上空に飛來、夜襲を試み昨夜十一時半再び閘北の味方陣地に傷夷彈を投下し飛び去つた、これ等敵空襲は從來の如き有力なる編隊空軍の來襲殆んど見られず、今でも一、二機の偵察機又は輕爆撃機を以つて行はれるに過ぎず既に我が空軍の連日の敵根據地の爆撃により敵空軍は徹底的打撃を蒙り最早や航空部隊としての力を喪失しあり、僅か一、二機が單獨飛行を以つて最後の足がきを見せてゐるに過ぎない

(上海二十八日) 二十七日午前十一時○○報道班發表、二敵は算を亂して退却我方砲兵十七日朝來○○部隊は殷江鎭をもつて猛烈なる追撃射撃をの敵を攻撃し午前十時同地を加へると共に黃浦江上にあり

いたる處敵を撃破し 我軍歩武堂々と進撃

懷來、張家口を確實に占據

(天津二十七日) 午後三時發表、懷來平地に前進しジユイソウに遁走せる敵を追撃しつゝありし我○○部隊は二十七日確實に懷來を占據し關東軍○○部隊も又張家口に入城し尙チヤハル省シンユキ等も完全に占據せり

(北平廿八日) ホタツ嶺○○部隊は南方平野を恰も無人の境を行く如く進撃二十七日午後六時歩武堂々延慶城に入城した

(天津二十七日) 二十七日午前二時、支那駐屯軍司令部發表

平漢線方面我○○部隊は二十五日朝以來の攻撃により良鄕西北約三里 北シャエイ南側西方五百米高地及び其南側高地を占據せり

右戰闘の結果、我軍の損害戰死二十名(內將校十一名)負傷者八十名の見込み、敵は歩兵約五千、騎兵五、六百にして死傷少くとも五、六百を下るまい

(天津二十七日發) 我○○部隊は二十七日ユウコクヨーシコー(平漢線良鄕西方三里)の北方に行動、航空部隊の緊密なる協力を受け占領したが之に依りドリセン・セトー高地全部が我方に歸した

(張北二十八日) 二十七日○○隊の張家口入城に際しテイシヤオー附近に於て敵の機關車四輛、貨車四十輛を抑留した、又○○部隊のコーカショーを占領に當り捕獲せる兵器左の如し

小銃實包六百余個(但しグムグム彈多數を含む)輕機實彈三百余發、手榴彈八百二十余發、小銃六百挺、重機關銃三門、迫撃砲四十門、其の他青龍刀等

日本の支那海封鎖

……一般に平時封鎖と解釋

遮斷聲明は依然米國新聞界の注目を引き二十八日のハル國務長官との會見に於ても記者團から盛んに質問が出、ハル長官は「出先領事よりの報告によれば如上の聲明は支那船舶にのみ適用される平時封鎖と見られる」と答へた、米國國際法學者達も日本海軍が第三國船舶航行に干渉せず國際法に抵觸せぬ限り日本の行動は平時封鎖と見るべきだとの見解を表明してゐる、ただ日本の眞意に關する新聞の報道頗るまちまちであつたので大分誤解した國があつた樣である

(華府二十八日) 日本の支那沿岸

田中軍醫中尉 負傷の儘第一線へ

(上海二十七日) 敵前上陸直後の白兵戰に名譽の負傷をした○○部隊の田中軍醫中尉は二十六日內地へ後送される筈であつたが同中尉は軍醫として申譯がないとて軍醫長に後送中止方を願出て遂に二十七日、傷未だ癒えない身を再び第一線に歸つてゐるのに自分のみが後送されては第一線の將士の應援に行つた、負傷兵一同はその意氣に感激してゐる

同胞の「愛國熱」

北米在住

(ロスアンゼルス二十五日) 日支時局の進展に伴ひカリホルニヤ州在留同胞の愛國熱は白熱化しロスアンゼルス日本人會募集の銃後國防義捐金二十五日一万弗突破各地から應募申込み殺到の有樣であつた、婦人會聯盟は去る十一日サンフランシスコ出帆の秩父丸で慰問袋第二回約五千個を送る筈である

(横濱廿五日) 北米オレゴン州ポートランドに在住する福岡縣出身邦人達は日支事變勃發と共に大平洋越へてはるばる皇軍の奮鬪振りに感謝銃後の護りもなす事も出來ぬので慰問袋百十三箇を纏め廿五日横濱へ入港した山下汽船加州丸船機關長鶴原芳郎氏に伝託して來た鶴原機關長談「大平洋を越へた慰問品はこれがトツプで異邦在米邦人間には事變以來素晴らしい後援熱が起り、目下各地に向け慰問袋献金募集を盛んにやつて居りますから今後もぞし〳〵到着するでせう」

日本軍が 毒瓦斯使用

又もや支那のデマ

(華府二十七日) 日支紛爭激化と共に支那側の宣傳は愈々露骨を極めて來たが二十七日ワシントン駐在支那大使は日本軍は南口附近の戰闘に毒ガスを使用したと發表した

米國人側では之も支那宣傳と一笑に附してゐる

一千五百万圓突破

國防献金

(東京ラヂオ二十八日) 國民銃後の熱誠は益々强く愛國機は各方面から献納され又献金慰問品も毎日山の如く送られつゝあり軍部當局を感激せしめてゐる、二十七日迄に陸軍省に届けられた献金額は九百六十七万円海軍省五百九十四万円計一千五百六十一万円となつてゐる

勇猛高森部隊長 去る

(東京ラヂオ廿八日) 上海發去る二十三日早朝の敵前上陸の際名譽の負傷を受けた高森部隊長は其後我が野戰病院に収容手當中であつたが昨日午後全快も待たず○○方面に向つて進撃中の○○部隊指揮の爲め再び戰線に向つた、爲に○○部隊の士氣益々軒昂

路頭に迷ふ 避難民激增

内外スポーツ用品專門
ブラジア運動具店
藤平商會
L. d'Ouvidor, 5
C. P. 4283
Teleph. 2-8130
S. Paulo

待望の歌集愈々出づ
聖報歌集第一卷
定價 三ミル 送料一册 六百レース(書留)
御注文は NOTICIAS DE S. PAULO
Caixa Postal, 2765 S. Paulo宛

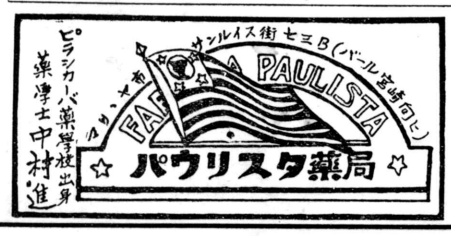
お願ひ
御移轉の御通知には
新、舊兩住所を
御明記下さい
聖州新報社
發送部

マア お爺さんそんなに
召上つて
大丈夫ですか
アヽ 養命酒を
のみだしてから
からだがポカ〳〵と
温かく胃腸の工合が
よいので食事が
迚も美味しく
進むよ
醸造元信州塩澤家
伯國一手販賣店 羽瀬商店

謹告
日東商會地方販賣係
此度弊會取扱品肥料、プロッカ退治器、殺蟻器、農業藥品其他を錦地々方へ販賣の爲出張致しますから宜敷く御願ひ申上げますマリンア、ベラク地方各位諸賢
ルース、ボンベイヤ地方各位諸賢
聖市日 東 商 會

鍼灸 もみ
肋膜、肺炎、腳氣、神經痛、リヨーマチ、子宮病
癧病、慢性胃腸、打身、くちき、筋ちがい、子供
癇封じ其の外
聖市 コンデ・デ・サルゼーダス百四十九番
高野東南院主務五條順海徒弟
十津川文武館出
平賀正法

設計
監督
請負
地方よりの申込に應ず
藤岡建築事務所
聖市 ワンデルレイ街一番
電話 五…二二一八
郵函 二九五九



諸商工法規の解說
並に經濟記事豐富
商工業者必讀雜誌
購讀料 一年二〇ミル

Noticias DE S.Paulo
DARIO P. ALMEIDA
DIRECTOR
ROCRO KOWYAMA
PROPRIETARIO
Caixa Postal, 2765
Telephone 2-5655
Rua Assembléa No. 16
SÃO PAULO – BRASIL
ASSIGNATURAS
Anno - - - - - 30$000
Semestre - - - 15$000
Numero do dia - - $500
Exterior, anno - - 60$000

海外在留邦人の母國送金

海外に在る同胞が母國郷里に過少とは言へない爲金する金額は極めて内輪に見て年額二千万円に過ぎざるもので、之を伊國移民等の送金に比して差したる遜色はなく然も海外發展の歴史新らしく在外者漸く九十餘万に過ぎざる現在よりすれば必ずしも

（單位円）

	昭和十年	昭和九年
總額	二〇四、八四二、五二二	一七四、九五二、八五一
其の他	六、三九七、四〇〇	四、八九一、三四〇
英領カナダの一・二六六・五		
東印度等の南洋方面よりの送金額は減少して		
フイリツピン、馬來及び緬甸		
爾來減退してゐる		
米國五		

現場就働延人員 何と一万五千人

現在迄の總工費一千百コントス 來年五月には完成

既報の如く日本病院上棟式は去る廿八日午前十一時半より擧行された

市毛會長、古谷中央委員長以下地方委員、關係者約百名臨席、先づ市毛會長の挨拶、古谷中央委員長の挨拶ありて後、參列者一同各自建物を隨意參觀した、正午一同は上棟式祝宴に臨み古谷委員長音頭萬歳を三唱して盛會裡に散會した

▲…日本病院工事現在狀況は既に五階まで建築濟であるがお化粧は未完了、現在コンクリート打ち上げを終へた處で今年中には外觀のお化粧だけ濟ませて來年五月中には内外共に工事を終へ、遲くとも八月始めには完全に同仁會へ引き渡す豫定である

▲…今日まで工事に要した諸種材料はセメント四千樽（一樽拂込一一、九七六、〇〇〇）砂利二千立方米、鐵筋二百五十噸、煉瓦七十五万枚、昨年八月起工以來工事に從事した土工や大工の延人員が一万五千人の多數に上つてゐる

▲…現在迄の總工事は既に一千百コントスを超過したと坂本技師は語つてゐたが別表の如く現金拂込額が六百九十二コントス三百餘足らず委員側では極力奔走集金中である

▲…現在現場には土工四十人大工及び鐵筋係四十人、それに雇役が二十人總計百人位が働いてゐるが、上棟式當日は服裝まで改めて祝賀し會つて共に工事を終へ、遲くとも八

上棟式も濟んだ!!

拂込み額は申込みの半分

一千三百コントスに對し六百九十三コントス

日本病院建設のため内外呼應ある其の資金調達に奔走中の中央委員會では去る二十八日現在拂込みを内譯すればとして建設寄附成績を左の如く發表したが五地方委員會申込拂込額は合計一千二百八十二コントル七百五十五餅百レースに拂込額が六百九十二コントル二百八十八餅三百レース、約半分だけの集金率を見てゐるが中央委員會では成可早く拂込み下さいと各地方へ懸願してゐる

申込　一〇九、二七〇、五〇〇
拂込　七〇、六二六、五〇〇
▲リオ・デ・ジヤネイロ
申込　一一、九七六、〇〇〇
拂込　一一、九七六、〇〇〇
▲ベレン
申込　七、六六八、六〇〇
拂込　六、九五九、八〇〇

棉花生産

取引一時中止

（東京二十七日）大阪三品市場に於ける棉花相場の暴騰は思惑的戰況によるもので平常な商談を阻害するとの見地から大藏省當局は棉花取引の一時停止につき商工省と接衝中であるが三品市場當業者間にあつても此問題につき對策考究中で商工省に對して二、三の案を提示し諒解を求めて居るが結局、九月一日始まる來年三月切り以降の棉花生產取引を一時停止することゝなつた模様で兩三日中には商工省に正式届出の手續をなす筈（大阪二十七日）大阪三品市場では自發的に棉花市場の思惑を抑制した、尚九月一日に始まる來年三月以降の棉花清算取引を一時停止することになつた

日米對抗陸上競技

十點の差で米勝つ

第一日

（東京ラヂオ二十八日）日米陸上選手權大會は今日神宮競技場に於て開催第一日の得點は一〇點の差で米國の勝となつた、米國四七点、日本三七点

（東京廿八日）（前文缺）三等村社四等クロアナ得點米五、日本五▲走巾跳福田七米卅二キング七米廿七、戸上七米十ムウウア六米廿七、得點日本六、米四▲百米競走一等トルミチ十秒八、二等吉岡十秒八（胸の差）三等ハウズアイ一秒得點米六、日本四▲四百米一ウドラフ四十八秒、二等ヤング四十八秒九（日本國際新記錄）三等オ・ショオ五十秒六、四等瀧澤得點米七、日本三▲円〇投一等ドイノルス四十二米二十、二等セフウノオオ

▲三千米障害物競走　一ロクナア九分二七秒六（日本國際新記錄）二田中九分三二秒八（日本新記錄）、三大澤九分一秒得點米六、得點▼日五、米四▲棒高飛　一大江四米三二、二セフトン四米二〇、三メドウス四米一〇、四安達四米一〇、得點▼日五、米五▲四百米リレー　一米國トルミチ、カング、アルブリトンウイニヤウザ四二秒一、二日本吉岡、川平、兼田、谷口四二秒四、得點▼日本一、米國四▲槍投　一ライツウ六四米四

第一日

リラ會場に

非常時に相應しき 全伯武道大會

一日—力強き同胞烈帛の叫び

（既報）聖市リラ倶樂部での全伯柔道戰績は左の如し

柔道の部（○印は勝）

▲幼年組第一回予選
富川○　谷垣
竹川○　小原
新垣　○津波古

富川（清）○　久保
大西　○宮崎
岸本　×　新垣
松浦○　佐野

▲幼年組第二回予選
富川（清）○　不勝一勝
富田

名の多きに達した試合戰績は左の如し

戰績第一日目

▲幼年組第一回予選
富川○　谷垣
竹川○　小原
新垣　○津波古

富川（清）○　久保
大西　○宮崎
岸本　×　新垣
松浦○　佐野

▲幼年組第二回予選
富川（清）○　不勝一勝
富田

▲青年組第二回予選
山田○　宮里
松田第　高見○
上前○　倉富
益子○　佐藤
東○　井上
小野○　○
若林　○

▲青年組第三回予選
松田第
上前
益子
小野
若林

▲有段者第一回予選
石原三段
澤田二段
樋口初段
勝田初段
勝又初段
小野二段

○小野三段
○江越初段
○丸山初段
×作田初段
○船津初段
江越初段

全伯武道大會を度切りとして

市警科大學學生連中にショツプ三百五十リットルを寄贈したが、學生連中は有難い極みだと許り去る廿八日夜全大學校講内でフエスタを催し饑腹のんで踊り狂つた

▲ピネイロスに堀川菓子店が開業された、アルコベルデ街の四二一番、開店同ふ一ケ月間特別勉强をやるさうだ

▲モザイク

肺結核予防注射△〇商會は聖

▲サンパウロ

▲バウルー

▲サントス

▲リベロンプレト

借家權利で

爭つた隣り同志 安宿女將敗退

バウルー市で有名な安宿、風取りく〜であるが立ち去らねばならぬ五コントスの闘金付とはひのさんも困り拔いたであらうし、又去るとせば淋しいことだらう

長谷川武氏 リオへ赴任

去月一日附を以てリオ・デ・ジヤネイロ駐在を命ぜられた海興支店前外事部長長谷川武氏は來る九月十日愈同地へ赴任する事に決定した尚リオに於ける事務所は當分の間大阪商船リオ出張所内に設置する筈である

後藤武夫氏

去廿七日夜八時の汽車でリオ首府へ行つた後藤武夫氏は本

棉花輸入

對策考究中

（東京二十七日）大藏省では繊維業者より輸入棉花の強化問題に關し陳情を受け、數日來當業者側より提出した棉花輸入數量及び國内ストックの合法的な配分に關する意見を研究し、今時に政府としての棉花輸入對策考究中であるが大藏省としては棉花の輸入其の物に對しては下增大しつつある軍事關係請材資の輸入を考慮して可成、右輸入強化を制限し現在の棉花ストックの合理的な棉花間題に對する根本對策としては國内棉花の不當騰貴屋々棉製品輸出の支障をなしている　棉花清算取引が根本的に改革する必要を認め　之に關し商工省側と具體的に交渉を行つている大藏省側の意向として清算取引市場に於ける棉花相場運賃保險料及び手數料を加へた國際相場に近い〇〇相場とする事が目的で此の爲棉花清算取引以上の統制と改革が考究されてゐる　隨つて右に關し商工省側との意見が一致すれば根本的に場改革が實施されるものゝ見られる

上海戰線

我方戰死傷者

（東京二十七日）陸軍省は去る二十三日より廿六日迄の陸軍戰死傷數を發表したがそれによると戰死六十五名、戰傷三百六十名……

茶栽培者連の農民組合設立

聖州製茶同業組合として結成されたイグアッペ製茶同業組合は今度伯國農法規に依る管轄面の所謂レダストロ茶が内外を作製し去る八月三日農民組合を創立した　これは從來の製茶業者が年前からの生產過剰より來たパニックを挽回するために一團となつて結成したものであるが、それが爲今方面の製茶業の經濟に同業者同志の團結に益々拍車をかけたものであるる、これと今時に近く來伯す

急募

◉發送及解版係　二名
◉少年　二名
聖州新報社

社告

本社提供の大抽籤懸賞は多數同胞の御讃助を得て申込み陸續として殺到御降を以て早くも他社に先んじて日刊とし各種ニュースの速報には警備せる陣容を以て斷然他の追隨を許さず此段汎く御愛讀の皆樣に御礼申上げます

抽籤券（コウポン）は近々皆樣の御手許に配付致す可く何卒近隣の皆樣をも御勸誘下さいまして我らが倍加運動を又本格的日刊運動をして更に意義あらしむる爲切に御協力を願出る次第であります

締切期日は九月末日

ですから未だ抽籤券のない方は今の中どし〜御申込みを願ひます

棉作歩合作募集

▲位置　マリリア市より七八キロの地點にて交通至便
▲面積　五十アルケール
▲地味　豊饒にして棉作適地（處女地）
▲條件　好條件にて相談に應じます
▲本年度原始林伐木山燒終了
▲周圍に既成邦人植民地あり
▲申込所　マリリア　沖商會

農友社主一ノ瀬ヒサ儀

病氣療養中ノ所養生不相叶去八月二十二日午前九時死去翌二十三日午後二時サンパウロ共同墓地ニ埋葬仕候間此段生前御知己諸賢へ謹告仕候

偲葬儀ノ節ハ御多忙中態々御會葬被下且又御鄭重ナル御香奠ヲ賜リ候段厚ク御禮申上候

實ハ一々拜趨御挨拶申上可筈ノ處乍略儀以紙上御禮申上候

昭和十二年八月二十四日

甥　島村亨
親戚總代　島村眞教
友人總代　小田薫

農友社一ノ瀬ヒサ殿

病氣療養中ノ處養生不相叶去八月一十二日午前五時死去被致翌二十三日午後二時サンパウロ共同墓地ニ埋葬仕候間此段生前厚知諸賢へ謹告仕候

尚葬儀ノ節ハ御多忙中態々御會葬被下且又御鄭重ナル御香奠ヲ賜リ候段厚ク御禮申上候

趨御挨拶申上可筈ノ處取込中に付乍略儀以紙上御禮申上候

昭和十二年八月二十四日

農友社

剣道の部

幼年の部（個人試合）

▲幼年組第一回予選
岡○　○村
松本○　○川原
○下元　坂邊
吉住○　○宮崎
坂本○　○小原
○仁井出　高野
○加藤　豊谷
村上　○市川
野田　○矢崎
塩田　○大橋
古谷　○丹

▲幼年組第二回戰
服部○　○岡
○赤尾　鹿毛
重清　○野口
○瀬尾　田口
○宮城　塩田
○重清　古谷
○野口　服部
○赤尾　鹿毛
○宮崎　渡邊
○猿橋　篠原
○小澤　中村
○渡邊　岡田
○國平　石原
○小林　○
○馬場　○
○遠藤　馬場
○武井　鈴鹿山
○中西　岡野
○安齊　長友
○池田　成澤
○藤澤　五十嵐
○伏木　宮重
○高平　澁谷
○西田　高橋
○占田　重谷
○三浦　岩長
○加藤　○

▲青年の部、乙組二回戰
宮地○　○
○重清　瀬尾
田口○　○
○野口　服部
○赤尾　重谷
○渡邊　○
○岡田　中村
○小澤　篠原
○猿橋　甲組一回戰
○占田　高橋
○國平　澁谷
○遠藤　馬場
○武井　鈴鹿山
○中西　岡野
○安齊　長友
○池田　成澤
○藤澤　五十嵐
○伏木　宮重
○高平　澁谷
○西田　高橋
○占田　重谷
○三浦　岩長
○加藤　○

▲青年段外者、甲組一回戰
山本○　○
○遠藤　長友
鈴鹿山　○
○武井　岡野
○中西　石原
○國平　○
○安齊　馬場
○池田　成澤
○藤澤　五十嵐
○伏木　宮重
○高平　澁谷
○西田　高橋
○占田　重谷
○三浦　岩長
○加藤　○

▲有段者、個人試合第一回戰
白石○　○
○葛　大關
○掘村　○
○本間　内田
○秋元　知泉
○小川　○
○大槻　村
○木内　長友
○吉田　○
○渡邊深　○
吉田兄　○
鹿又　○

▲有段者第三回戰
小野三段　不戰一勝
勝又初段　×　丸正初段

▲幼年の部（個人試合）
山本○　○岡
○松村　鄂
○川原　坂本
○下元　邊
吉住○　○鹿毛
坂本○　○宮崎
○畠袋　小原
○仁井出　高野
○加藤　豊谷
村上　○市川
野田　○矢崎
塩田　○大橋
古谷　○丹

▲少年組第二回戰
加藤○　○山崎
村上○　豊田
○渡邊　仁井山
宮崎○　○
鹿毛○　服部
○服部　○
○岡　鄂
○川原　坂本
○下元　邊
吉住○　○鹿毛
坂本○　○宮崎
○畠袋　小原
○仁井出　高野
○加藤　豊谷
村上　○市川
野田　○矢崎
塩田　○大橋
古谷　○丹

▲少年組第三回戰
小原○　○
宮里　○
松浦○　○
○新垣　岸本
○中須　瀧本
○保久　富川
○豊田　酒井
○岩井　岩川
○新垣　田浦
○丸林　内山
○風間　豊田
○不戰一勝　風間
○中須　酒井